

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

富海拡幅は山口県周南市～防府市間における交通混雑の緩和を図るとともに交通事故の削減、地域経済の活性化を目的とした延長3.6kmの道路です。



2. 事業箇所

山口県周南市戸田～防府市富海

3. 令和2年度予定事業内容

令和7年度の開通に向けて、改良工事を推進します。



写真① 現在の改良工事進捗状況 (防府市街方面から周南市方面を望む)



写真② 現在の改良工事進捗状況 (防府市街方面から周南市方面を望む)

4. 期待される整備効果

■産業活動の活性化

- 防府市の工場集積地域内では平成30年3月に新たな工業団地の造成工事が起工され、今後事業所の進出や雇用の創出が見込まれています。
- 富海拡幅の4車線化により、生産性の高い物流ネットワークを構築し周辺地域をはじめとする産業活動の活性化、効率化が期待できます。



新たな産業団地の開発 (防府第二テクノタウン)

新たな産業団地造成に関する協力協定書調印式

- 平成29年8月に防府市と大和ハウス工業(株)は産業団地「防府第二テクノタウン」造成に伴う協力協定書を締結。
- 平成30年3月に造成工事を起工し、計11区画を分譲中。※平成31年3月25日現在

防府第二テクノタウン 概要

- 団地面積 : 約20.0ha (造成中)
- 分譲中面積 : 19.9ha (11区画)
- 対象業種 : 製造業、運輸業、卸売業、情報通信業、その他

写真: 防府市HP 資料: 防府市HP、山口県企業立地ガイド

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

藤生長野バイパスは、交通事故の減少及び災害等に強い道路ネットワークを確保、岩国市付近の工業団地と岩国港等とのアクセス性向上を目的とした延長7.6kmの道路です。

2. 事業箇所

山口県岩国市藤生町～岩国市長野

3. 令和2年度 予定事業内容

調査設計を推進します。



▲写真 交通事故発生状況

発生日	発生時間	規制時間	事故類型
H26.7.27	15:54	0:51	出合い頭衝突
H26.12.11	18:10	0:43	正面衝突
H27.12.20	13:14	0:40	正面衝突
H28.5.23	21:26	2:38	正面衝突
H28.11.24	7:32	3:43	単独事故
H28.12.9	8:32	1:17	衝突事故
H29.3.4	19:29	0:53	歩行者と接触
H29.4.17	11:37	1:18	単独事故
H29.4.28	16:25	0:25	二輪車と接触
合計		12:28	

▲一般国道188号の通行止め事故発生状況(H26以降)

4. 期待される整備効果

○バイパス整備により、現道の渋滞緩和、事故減少、災害に強い道路ネットワークが確保され、住民生活や物流活動を支援します。



1. 事業の必要性及び概要

柳井・平生バイパスは交通混雑の解消及び交通安全の確保を目的とした延長2.2kmの道路です。

2. 事業箇所

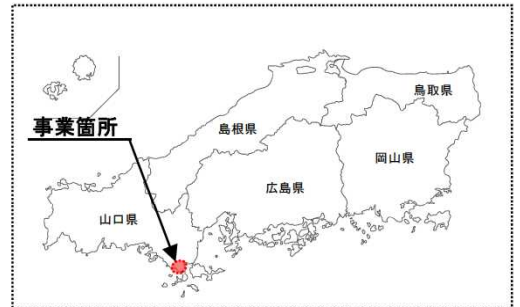
山口県柳井市南町5丁目～山口県熊毛郡平生町宇佐木

3. 令和2年度 予定事業内容

調査設計に着手します。



新規事業化



写真① 交通混雑の状況



写真② 狭小区間における自転車走行状況

4. 期待される整備効果

■ 幹線道路の交通混雑解消

○ 当該区間の整備により、第二次救急へのアクセス性が向上し、救急医療活動を支援。

【平生町役場～周東総合病院の所要時間】

現況: 9分 → 整備後: 7分 (約2分短縮)

※H27全国道路・街路交通情勢調査の混雑時旅行速度より整備後は、柳井・平生バイパス設計速度60km/hで算出



図 柳井・平生地域の救急搬送状況

1. 事業の必要性及び概要

事業推進

山陰道 俵山・豊田道路は、一般国道491号や主要地方道 下関長門線等の事前通行規制区間の回避、広域観光連携の強化、第3次救急医療機関へのアクセス改善を目的とした延長13.9kmの自動車専用道路です。

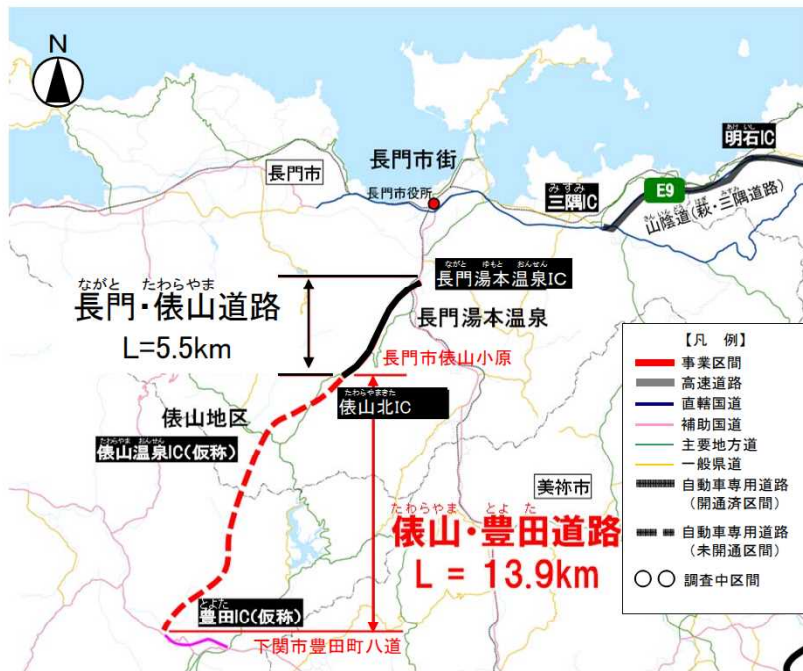


2. 事業箇所

山口県下関市豊田町八道～山口県長門市俵山小原

3. 令和2年度 予定事業内容

用地買収、改良工事等を推進します。



4. 期待される整備効果

○俵山・豊田道路の整備によって、観光地間が高速ネットワーク化され、九州から山口県北部への観光交流人口の拡大が期待

※資料/山口県観光振興課調べ (H29山口県観光客動態調査より)
※主要観光施設は下関市、長門市、萩市、美祢市、宇部市、山口市に立地する観光施設のうち年間入込客数10万人以上のみプロット



1. 事業の必要性及び概要

事業推進

木与防災は、国道191号の事前通行規制区間を回避し、緊急時の代替路を確保することを目的とした延長5.1kmの道路です。

2. 事業箇所

山口県阿武郡阿武町木与～阿武郡阿武町宇田

3. 令和2年度 予定事業内容

改良工事を推進します。



【写真①H23年土砂崩壊の状況】



【写真②S55年土砂崩壊の状況】

4. 期待される整備効果

■地域の安心安全を確保

○国道191号の事前通行規制区間を回避することにより、災害時の代替路確保し、地域の安全安心を確保します。

■産業を活性化

○木与防災を整備することにより、定時性、確実性が確保でき、物流活動を支援します。

発生年度	件数	概要	全面通行止め時間
H21	1	事前通行規制	47時間(2.0日)
H22	1	土砂流出	153時間(6.4日)
H23	3	事前通行規制	187時間(7.8日)
H24	1	事前通行規制	9時間(0.4日)
H25	2	事前通行規制	35時間(1.5日)
H26	1	事前通行規制	16時間(0.7日)
合計	9	-	約447時間(約19日)

表1 国道191号木与地区の災害等による通行止め履歴(H18～H27)